

## 「原子力発電所屋外重要土木構造物の構造健全性評価に関するガイドライン」に関する 講習会

原子力土木委員会 構造健全性評価部会(主査:宮川豊章(京都大学大学院教授))では、原子力発電所における経年化した鉄筋コンクリート製屋外重要土木構造物を対象として、その健全性を評価する方法について調査研究活動して参りました。講習会では、まず、基調講演として、コンクリート構造物の構造健全性に係わる最新の研究成果について部会委員より講演致します。次に、委員会報告としてまとめた「原子力発電所屋外重要土木構造物の構造健全性評価に関するガイドライン」をテキストとして、屋外重要土木構造物の構造健全性評価の考え方、構造性能に着目した健全性評価方法、劣化を考慮した性能評価方法などの部会活動成果について講述いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

### ・主 催

土木学会(担当:原子力土木委員会・構造健全性評価部会)

### ・日 時

2008年7月15日(火)13:00~17:00

### ・場 所

土木学会2階講堂 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)

### ・定 員

120名(申込先着順)

### ・参加費

一般会員4000円、一般非会員6000円、学生2000円  
(テキスト代を含む)

### ・問合せ先

土木学会研究事業課 増永

### ・プログラム

13:00~13:10	開会の挨拶	構造健全性評価部会主査	宮川豊章(京都大学大学院)
13:10~13:55	基調講演「材料と構造に関する知識多層化プラットフォームと構造寿命予測への応用」	前川宏一(東京大学大学院)	
13:55~14:40	基調講演「示方書[維持管理編の改訂]と将来のコンクリート構造物の維持管理の在り方」	武若耕司(鹿児島大学)	
14:40~14:50	休憩		
14:50~15:05	全体構成と概要		松村卓郎(電力中央研究所)
15:05~15:20	総則,維持管理の基本など		玉田潤一郎(関西電力)
15:20~16:00	定期点検と評価・判定		宮川義範(電力中央研究所)
16:00~16:55	詳細調査と評価・判定		松村卓郎 松尾豊史(電力中央研究所)
16:55~17:00	閉会の挨拶		

以上